



MAHOROBA
たがいたであいたすけあい

11.
2019

発行 令和元年11月

MAHOROBA DAYORI

～まほろばだより～

今、英知を！

～プラスチックごみと現代～

社会福祉法人まほろば 理事長 飯降政彦

海洋プラスチックごみ（プラごみ）が国際問題となっている近年、プラ製レジ袋やプラ容器の規制に乗り出す国が相次ぎ、去る6月末に大阪で開催されたG20でも、その主要議題の一つに「海洋プラごみの削減」がありました。現在世界では、年間約800万トンのプラスチックがごみとして海に流れています。このままいけば、2050年には海にいる魚の全ての重量よりプラスチックの方が重くなる計算だそうです。中でも特に大きな問題は、マイクロプラスチックという5ミリ以下の小さく粉碎されたプラごみの存在で、これは、世界の海に存在し、半永久的に溜まり続ける可能性があります。プラスチックが完全に自然分解されるには、1千年以上かかるという研究もあるのです。今年の3月、フィリピンの海岸に打ち上げられたクジラの胃から40キロのビニール袋が発見されました。

また、つい先日はタイの海岸で迷子になって保護され、人気を集めていたジュゴンの赤ちゃんが死にました。解剖の結果、腸に大量のプラごみが詰まっていました。この他にも、ウミガメ、イルカ、海鳥などにも悲劇は広がり、陸上でも同様です。奈良公

園の鹿ですが、今年の3月から6月の間に死亡した14頭の内、9頭の胃からプラごみが見つかり、内1頭の胃には4kgも入っていたと報道されていました。海外でも、ゾウやサルが同様の被害に遭って苦しんでいます。プラスチックは、確かに安価で、軽くて重宝です。然しプラごみをゼロに近付けるためには、我々の不断の努力と意識改革が大切です。これまでのように便利さだけを求めていたのでは、ごみは一向に減りません。「3R」と言われる①リデュース（例えは「袋は要らない」と断る）、②リユース（何度も使う）、③リサイクル（もう一度資源に戻して、製品を作る）と、我々は真剣に取り組まねばならないと思います。私たちが住むこの地球は、神様の体だと教えて頂いています。私たちは神様の体をお借りしているのです。汚したり、傷つけてはいけないと思います。

－「ゴミゼロは地球にヒトがゼロの時」－こんな川柳が最近の新聞に掲載されていました（8月24日、毎日新聞）。今、プラスチックとの賢い付き合い方が問われています。

第26回

MAHOROBA CARNIVAL —まほろばカーニバル—



foods stall

屋台

まほろばカーニバルでは、様々な屋台や出店がでています。「たこやき」「やきそば」「焼き鳥」など定番メニューの他に約30種類の屋台が立ち並んでいます♪今年は流行に乗って「タピオカドリンク」や「ハットグ」も新登場！！その他にも各施設の展示やバザー市、お野菜販売などなど、楽しい出店も目白押しでした。



game

ゲーム

ゲームコーナーでは、様々な年齢の子どもたちが遊べるよういろいろな体験ゲームを用意しています。輪投げやヨーヨー、射的などの体験型ゲームを始め、空気を送り込んで膨らますエアーハウス大型遊具も設置！トランポリンや滑り台など様々なエアーハウス遊具に子どもたちも大はしゃぎ！終始列が絶えず、子どもたちに大人気でした♪



bread sales

パン販売

これを目当てに来て下さる方が毎年多い目玉イベント！菓子パン90円 食パン160円 という激安奉仕価格で「まほろばのパン」を販売！毎年あっという間に売り切れてしまうので、より多くの人に買って頂けるように時間を区切って販売しています。しかし、販売時間前から長蛇の列！大盛況の内に完売御礼！！

皆様お目当てのパンは買えたでしょうか？今後とも「まほろばのパン」をどうぞよろしくお願ひ致します♪



cafe

喫茶

お天氣にも恵まれ、オープンから14:00頃まで満席で賑わっていました。毎年この喫茶を楽しみにしていると話して下さるお客様もいらっしゃいます。持ち帰りは出来ないので、希望される方が多く味はもちろんのこと、リーズナブルな価格で喜んで頂いています。



costume
tournament

仮装 大会

もっと会場を華やかに盛り上げていけないかな!?と職員スタッフでアイデアを出し合い、昨年度のカーニバルでスタートしたイベントですが、ご好評頂いたので「仮装大会」を今年もやりました！

告知のチラシでもお知らせをし、ご来場の皆様に自由に仮装をして来て頂き、受付で会場エントリー♪職員や利用者も仮装して参加した人も！エントリーして頂いた方のお写真を撮らせて頂き投票で順位を決めて、最後に舞台で順位を発表！入賞者には景品も(^^♪皆さん素敵なお仮装で大いに会場を賑わせて頂きました♡ご参加下さった皆様ありがとうございました！



本格的に
全身ペイント！



なんと
手作り衣裳!!

親子で
仮装♪

stage
舞台

ステージではカーニバルの開催時間中、様々な催しものを披露しています♪ボランティアでたくさんの団体が出演してくださり、ダンスや演奏といった様々なパフォーマンスで会場を大いに盛り上げてくださいました。プログラムの中には各施設の紹介もあり、ちょっとした出し物を考えもらっています。

職員と利用者で毎年「何をしよう?」と話し合い、何日も前から練習をして本番に挑んでいます。ステージの最後は毎年恒例、豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会☆楽しい雰囲気に包まれた素敵なステージでした。



photo
exhibition
**写真
展示**
初企画

今年は「まほろばカーニバルを楽しむ瞬間を切り取ろう♪」をテーマに、即興で写真の展示会を行いました！

プロのカメラマンを含むカメラマンボランティア5名が会場を巡回し、カーニバルを楽しむ瞬間を撮影！その場で印刷して掲示♪写真を気に入ってくれたお客様には100円で写真を販売し、とても喜んで頂きました(^^)



tea
ceremony
茶道

以前は「お茶室」に入ることに緊張される方が多かったのですが年々「昨年度も来たよ」とお声がけ頂いたり楽しみにして来て下さる人が増えてきているようです(^^)

普段からお茶を習っている利用者のお点前をご覧頂き、その場で点てたお茶とお菓子を頂くという日常とは少し違った贅沢な空間をご提供しています。お点前が追い付かず待ち時間があるにも関わらず、並んでくださるお客様も多く終始賑わっていました。

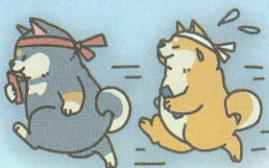


MIKI
KOUJIEN
光



小林地区 運動会!! ～初参加～

小林地区の青年団をはじめ、小林地区の皆さん!
ありがとうございました!!



5月5日（日）、小林町民運動会にお誘い頂き、三木光司園が初参加させて頂きました。場所は毎年恒例の夏の盆踊り大会と同じ小林わんぱく広場です。プログラムの中でも参加出来そうな競技に参加させて頂きました。どの競技も細かな説明なしでも前の人々のやり方を見て方法を理解、簡単に参加することができました。天候にも恵まれ、外で楽しく過ごすことができ、「上手やねえ」「がんばれ！」など優しい声も掛けて頂いて、交流を深めることができました。小林地区は、まほろばカーニバルのボランティアで毎年屋台を出店して頂いたり、盆踊り大会ではこちらがたこ焼きやかき氷の屋台を出店したり、と相互の関係が続いています。

同じ地区・地域で暮らす仲間の一員として、同じ時間を共有し有意義な交流を深める機会を頂けたことに感謝し、今後も色んな場面で声をかけられたり頼りにされるような施設になれるよう努めていきたいです。

MAP 地図

神戸市
勝成
(正面入り口)



WELFARE
MAHOROBA

ウ

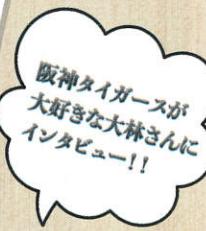
Q&A



好きな選手のタオルを
持って応援しています！



好きな選手のカードを
集めています！



阪神タイガースが
大好きな大林さんに
インタビュー!!

Q:阪神の試合を見に行って試合以外での楽しみはありますか？

A:ファンクラブに入っているのですが、会場に会員だけが回せる1回200円のガチャを回すのが楽しみです！
グッズやガチャを回す為に他ではなるべくお金を使わないようになっています。
会場の屋台や自販機で飲み物などを買うと高いので駅前のスーパーで買ってから行っています！

Q:それでもこれは買ってしまう！という甲子園名物
はありますか？

A:なるべく我慢はしているけど…友達と一緒に見る時は甲子園焼きそばを何回かに1度は食べてしまいます…。すっごくおいしい(><)

社会福祉法人まほろばには様々な事業所があります。毎日いろいろな人が行きかいながら「一手一つ」の法人理念の元、日々楽しく仕事に取り組んでいます！

三木市
小林
進入通路

資材倉庫

東駐車場

まほろばカーニバル
のメイン会場になります！

ホームページ
<http://www.mahoroba.or.jp>

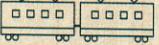


利用者のとある休日

タイムスケジュール

Time schedule

AM 4:00	お仕事
PM12:30	昼食
PM 1:30	帰宅
PM 2:00	出発 バスと電車で甲子園へ
PM 3:30	到着 まほろばの友達と合流 阪神グッズ購入
PM 6:00	試合開始
PM10:30	試合終了 帰宅



まほろばの友達と合流
阪神グッズ購入



MOVIE APPRECIATION
～映画鑑賞会～



母屋では、年に2回程映画鑑賞会を行っています。場所は母屋2階の大広間です。いつもは、会議や来客時に使っている部屋ですが、映画鑑賞会となると雰囲気は一変します。スクリーンは120インチで前と後ろから聞こえるサウンドが映画館に負けないくらい迫力満点ですよ。この日は、見たい作品『ドラえもん』『ボスベイビー』とで多数決！12:8で『ドラえもん』でした。次回は『ボスベイビー』ですね。楽しみがあり仕事と余暇のメリハリがあって良いですね。

永年続

三木光司園 神吉 典子

三木光司園に勤めて10年以上が過ぎました。障害福祉に携わるのは初めてで、右も左も分からぬまま、日々利用者さんと関わり一緒に取り組んできました。毎日の作業や様々な活動、行事に一緒に取り組み、参加する中で、一人ひとりの利用者さんとお話をしたり関わりを持ち、少しずつ信頼関係を築くことが出来てきたのではないかと思っています。これからも作業や日々の生活を通じて、利用者皆さんのが笑顔で過ごして頂けるように支援させて頂きたいと思っています。

今回の スポットライト



母屋 中川 真紀

ここまで続いたのは、まほろばの居心地がよく、周りの方々のご指導・ご協力があってできたことだと感謝しております。

1日として同じ日はなく、あっという間の10年でした。今後も、メンバーさん一人ひとりに寄り添う支援を心がけていきたいです。

ウェルフェアー
まほろば
手向 麻未

正直に言うと、まほろばで働くまでこのような施設があるという事は知りませんでした。実際に働いていくと「ありがとう」がたくさん溢れる場所、利用者さん一人ひとりが仕事に誇りを持ってキラキラとしていることが印象的でした。長年働かせて頂き、利用者さん一人ひとりの強み・個性・能力が発揮できる職場であると感じています。

また、「まほろば」という場所をもっとたくさんの人に知ってもらえる事で、障がいを持つ方への理解が深まり、より良い地域・社会になっていくと思います。そんな発信源としてまほろばが広まっていって欲しいと願っています。

心理 豆知識



ちょっとした間違いに本音が隠れている？

～無意識からのメッセージ～



普段の生活の中でちょっとした言い間違いや書き間違いをしてしまったり、人の名前等をど忘れてしまう経験は誰しもあるのではないでしょうか。何気ない事ではありますが、フロイトという人は、そこに無意識の願望が隠されているのではないかと考えました。

フロイトは例として、ある議長が会議を開く際に「ただいまから閉会します」と宣言したエピソードを紹介しています。単なる言い間違いとも取れますぐ、その場にいた人々は、議長の隠れた思いを感じたのではないかでしょうか。私の体験としては、気乗りしない会合に向かう際、行き先とは反対方向のホームで電車を待っていた事がありました。頭では会合に参加しようと思っているのですが、本音がうっかり行動に表れてしまったのだと思います。

心理学では、心の中に自分でも気づかない領域（無意識）が存在し、それがその人に色々な影響を与えているとすると考え方があります。何気ない行動であっても注意してみると、そこには本音が隠されているかもしれませんよ。



公認心理師
南 祐史

このコーナーは、筆者がまほろばの先人たちの話を聞きながら旅をし、知識を積んで後世に継いでいくスタイルでお送りします。



8月某日、社会福祉法人まほろば創設時から理事を務めていらっしゃる金附洋一郎先生と、同法人常務理事の門口守子による対談が行われた。今回は“まほろば施設開設の意図”をテーマに、開設のきっかけや目的、困難だったことなどを話して頂いた。以下にその対談をまとめている。

対談の前に、開設のきっかけを門口守子常務理事が振り返る。

自身の長男が6ヶ月から引き付けを起こし、9ヶ月には目が見えていないことが分かった。『人を助けてわが身助かる』と天理教の会長の教えから、全てを捨てて教会生活を過ごしていた。そんな時、たまたま高校の同窓会で「私たちの年代はこれから社会の役に立つ年代である」と自己紹介した友人がいた。

教会を建てる予定だった土地が中止になったのでその場所を使って何か人の役に立てたら…と勧めた。すると反対に「それは貴方の仕事で、私たち個人が出来る仕事ではない。協力は出来るが…」と言われた。この友人の一言で私たちの運命も変わったのだと振り返る。

実際に施設開設の為に活動を始める中でたくさんの紹介やアドバイスがあり、そこで金附先生にめぐりあった。金附先生からたくさんのアドバイスや協力を頂き、それまでの20年間、天理教だけの生活だった守子常務理事にとって福祉の世界や出会った先生方に大変魅力を感じたという。

二人の出会いは1982年。金附先生も最初から福祉の業界ではなく、それまで勤めていた会社を辞め、事業団を作る為に奔走していた。神戸聖生園の園長をしている時に話を受け、福祉に携わる先輩として話を聞く中で、自分がこれからやっていこうとすることと同じような考えだったので驚いたと振り返る。

少し話が逸れるが、金附先生がかねてより気になっていたことが“仕事と家庭の両立”すなわち、女性として働きながら主婦との両立は大変苦労されたのではなか、ということだった。この質問に対して守子常務理事は『福祉の前に教会作りで苦労していた』と当時を振り返る。その甲斐あって両親や教会の人たちなど周りで協力・応

援してくれる存在や環境が非常に心強かったという。

今回の要となる“施設開設の意図”に話を戻したい。金附先生と守子常務理事の共通する方向性、それは《仕事を通して障がいのある人が自立できるように》という願いだった。

障がいのある子どもの親の心情として、わが子には出来るだけ自分たちがしてあげたい、と抱え込んでしまう傾向が強い。しかし、それでは子どもたちの成長は期待できなくなる。だから、仕事や活動を通して社会へ出て自立させていきたい、これまでの世の中の流れを変えていく役割を担いたい、これが開設の意図である。

障がいのある人が「何にもできない」のではなく、一人ひとりに出来ることを作る事が大切なのだ。開設の意図は親の視点と客観的視点が重なった願いであり、私たちの使命なのだと話を聞きながら感じた。

最後に金附先生は『教会のように24時間利用者と関わる生活だと、職員の生活が成り立たないし疲れてしまう。利用者同士で自主性を上手く引っ張り出し、互いに成長できるように考える発想が大事だ』とし、現代の多様な生活スタイルやこれからの方々の在り方にもアドバイスを残した。

記事：春田

金附洋一郎先生

社会福祉法人まほろば理事



平成31年3月14日、当法人の理事である金附洋一郎先生への感謝状及び記念品の贈呈を行いました。これは、金附洋一郎先生が今年の5月に卒寿を迎える事へのお祝いと、社会福祉法人まほろば設立当初から現在まで33年余りに渡り理事・評議員を歴任、法人の発展及び事業の推進に寄与下さいました永年に渡るお力添えに深謝し表彰されたものです。当日は、評議員会の日でもあり、役員、職員が寄り集う中、一同でこれまでのお導きに感謝を申し上げ、賑やかなひとときとなりました。

社会福祉法人まほろば 平成30年度事業報告

1. 理事会の開催 平成30年6月4日、11月19日、平成31年3月4日、3月14日 合計4回開催

評議員会開催 平成30年6月19日、12月4日、平成31年3月14日 合計3回開催

理事会・評議員会で審議された主な事項は以下のとおりです。

①土地の購入について（神戸市西区神出町古神の甲南大学グランド跡地及び2か所の山林）

②共同生活援助事業「ホームにっこり」の住居に使用する中古住宅の購入及び改修について

③「ウェルフェアまほろば」の就労移行支援事業廃止（平成31年3月で廃止）

④相談支援事業所「和」に自立生活援助事業を追加（平成31年4月より開始）

⑤当法人苦情解決第三者委員に高田珠美氏（再任）・藤本みえ子氏（新任）が選任された。

⑥社会貢献事業として古神グランドの貸出開始（平成31年3月～）

⑦評議員選任・解任委員の外部委員に藤本みえ子氏（新任）が選任された。

⑧平成29年度事業報告・決算、理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

⑨平成30年度事業計画・予算

⑩定款変更・運営規程・就業規則・経理規程改定

2. 監事監査の実施（平成30年5月29日）

監事の意見：事業報告・計算書類共に問題なく適正に示されている。

<社会福祉法人まほろば 役員紹介>

令和元年6月21日開催の定期評議員会において再任されました。

任期：令和元年6月21日～令和3年6月開催予定の定時評議員会の終結まで

理事長	飯降 政彦	(宗) 天理教教会本部本部員、前(学)天理大学学長
常務理事	門口 守子	ウェルフェアまほろば・ホームまほろば管理者
業務執行理事	門口 淳一	三木光司園管理者
業務執行理事	中谷 昌司	母屋管理者
理事	金附 洋一郎	(福) 神戸聖隸福祉事業団顧問、(福)芳友評議員
理事	今村 伊太郎	(学)天理大学監事
監事	百合岡 靖裕	(有)ユリオカ取締役 税理士
監事	加藤 成久	(福)神戸聖隸福祉事業団理事

<社会福祉法人まほろば 評議員紹介>

任期：平成29年4月1日～令和3年6月開催予定の定時評議員会の終結まで

渡邊 和美	(福)まほろば花道・茶道クラブ講師
勝亦 すゑ子	(福)夢の会理事、保育園園長
高田 珠美	(福)まほろば苦情解決第三者委員、失語症者と家族の会「BANBAN しゃべろう会」代表
友永 章子	日本習字道支部教室支部長、(福)まほろば習字クラブ講師、加古川学園・神戸刑務所篤志面接委員
松尾 真理子	(福)博愛福祉会理事、天理教加古大教会前会長夫人
中島 道治	元(福)天理理事・評議員・施設長
岡田 龍樹	(学)天理大学副学長、教授

読者様からの
ご意見を
募集して
います

- ・知りたいこと、気になること（情報公開）
- ・こんな行事や活動をしてもらいたい（提案）
- ・こんなことで困っている（相談）
- ・お知らせしたいこと（告知）

皆様のご意見をお寄せください。年に2回のまほろばだよりですが、読者の皆様からのご意見を募集してご要望や情報等を共有し、今後の活動や支援等に役立てていきたいと考えております。

● ご連絡は郵便、電話、FAXでお寄せ下さい。

〒673-0434

社会福祉法人まほろば

住所：三木市別所町小林字仕負谷 118 番地 111

電話：0794-82-9457

FAX：0794-82-3784

担当：広報係迄

ホームページ

[http://www.](http://www.mahoroba.or.jp)



QR コード